

女・差別・出発と彫刻 **私の職業選択**

～こころの赴くままに看護師長から芸術の道「丸沼芸術の森」へ～

高校生から年配の人まで、限らないエールを送る！

女性は、様々な場面（進学、就職、病気、離婚、DVでの自立、etc.）をとおして 出発や転身を試みることがある。



- *56才の時、好きだった彫刻への夢断ちがたく、長年勤めてきた仕事(看護師長)を辞め、芸術家への転身をはかった丸山栄子さん。「芸術の表現手段としての彫刻は、人間社会を問い、深層の部分で看護と同様にあるような気がする」と語る。
- *彼女の彫刻は、芸術の質ではなく「女性であること」、「年令」で差別されるが、田園に囲まれた地(朝霞市)「丸沼芸術の森」のアトリエで、「若手」彫刻家として制作に余念がない。

2023年2月4日(土)

13時30分(開場13時)～15時30分

町田市民フォーラム(参加費無料)
4階 第2学習室(定員20名)

「やさしく進化—どこかの星で」

【講師】丸山栄子さん プロフィール

鳥取県出身。元国立成育医療研究センター看護師長。

2010 東京造形大学美術学科 首席卒業

2012 東京造形大学大学院造形研究科 修了

・2010 第74回 新制作展 初入選

・2011 第64回 関西新制作展 新作家賞受賞

・2015 県展 埼玉県議会議員議長賞受賞「紙倉庫の日曜日 1985」

・展覧会：アンデパンダン展、埼玉平和展に出品

・パブリック彫刻展示：朝霞市立公民館、東京都看護協会、鳥取県看護協会ナースングデイこすもす

<http://marunuma-rtpark.co.jp/artist/maruyama.html>

当日、丸山さんがこの子(恐竜)を連れてきてくれます。一緒に鑑賞しましょう。

【申込方法】 1月11日(水)正午～1月30日(月)まで

☆保育(1歳6か月～就学前)を希望の方は1月23日(月)まで

*町田市イベントダイヤル

☎042-724-5656(年中無休 7:00～19:00)

*町田市ホームページのイベント申込システム「イベシス」から(24時間)



<お知らせ> 新型コロナウイルスの感染状況により会場での開催が中止になる場合があります。

主催：第23回まちだ男女平等フェスティバル 実行委員会

共催：町田市男女平等推進センター